

公益財団法人石巻市芸術文化振興財団

- (1) 情報公開シートⅠ（PDCAサイクルシート）
- (2) 情報公開シートⅡ（財務諸表等）
- (3) 情報公開シートⅡの補足資料
- (4) 市が期待する役割、市意見等

第三セクター情報公開シート I (PDCAサイクルシート)

1 作成年月日・市所管部署

作成年月日	令和 5 年 6 月 30 日
-------	-----------------

市所管部署	石巻市 教育委員会生涯学習課
-------	----------------

2 法人名称等

法人名称	公益財団法人石巻市芸術文化振興財団
法人所在地	石巻市 成田字小塚裏畑 5 4
設立年月日	平成 元 年 2 月 22 日
代表者職・氏名	理事長 大谷尚文

設立目的・経過	
目的	芸術文化事業を展開することにより、広く芸術文化および地域社会の発展に寄与する。
経過	H1 法人設立、市民会館・明芳館・友心館を管理受託 H8文化センターを管理受託 H16スポーツ振興財団と統合 H18～H23市民会館、文化センターの指定管理者 H26～H31河北総合センター、遊楽館の指定管理者 H31～R3河北総合センター、遊楽館の指定管理者 R2～R6複合文化施設の指定管理者 R3～R6河北総合センター、遊楽館の指定管理者

3 定款上の事業内容

- (1) 芸術文化活動の普及に関する事業
- (2) コミュニティ活動の促進及び支援に関する事業
- (3) 芸術文化活動及びコミュニティ活動の推進を目的とした公共施設での管理運営に関する事業
- (4) その他、目的を達成するために必要な事業
- (5)

4 出資・出捐の状況

資本金・基本財産 総額	石巻市		市以外の者	
	出資・出捐額	出資・出捐割合	出資・出捐者	出資・出捐割合
121,140 千円	100,000 千円	82.5 %	個人	1,000 千円 0.8 %
			個人	50 千円 0.0 %
				千円 0.0 %

※出資額が多い順に上位3者（個人は「個人」と表記）を記載

5 役員・職員の状況

(1) 役員

	R2期末	R3期末	R4期末
常勤	1	1	1
うち市職員	0	0	0
うち市退職者	1	1	0
非常勤	11	11	11
うち市職員	1	1	1
うち市退職者	2	2	2
計	12	12	12
うち市職員	1	1	1
うち市退職者	3	3	2

(2) 職員

	R2期末	R3期末	R4期末
常勤	23	29	28
うち市職員	0	0	0
うち市退職者	0	0	0
非常勤	1	1	1
うち市職員	0	0	0
うち市退職者	1	1	1
計	24	30	29
うち市職員	0	0	0
うち市退職者	1	1	1

※市職員（及び市退職者）とは、市の常勤の特別職及び一般職の者（及びそれらの職にあった者）で、法人の役職員に就任している者をいう。

6 経営理念・方針

石巻市における芸術文化の普及振興と創造性豊かな市民生活を形成し、地域社会の活性化を図り、芸術文化活動を通じ、広く芸術文化及び地域の発展に寄与する公益財団法人としての役割を果たす。

ふさわしい芸術文化の振興と心豊かな市民生活の形成による地域社会の発展に寄与する公益財団法人としての役割を果たす。

平成25年4月1日に宮城県知事より認定を受け、公益財団法人として運営しており、公共性、公益性が重要とされる状況下で効率且つ効果的な各種事業を継続的、安定的に展開するため、地域や各関係機関との連携のもと質の高いサービス提供に努める。

第三セクター情報公開シート I (PDCAサイクルシート)

7 中期的な経営目標・事業計画

目標項目・指標	単位		令和3年度期	令和4年度期	令和5年度期	令和6年度期	令和7年度期
事業実施に係る総集客数	人	目標計画	10,000	13,000	15,000	15,000	15,000
		実績	11,972	13,343	/	/	/
目標・指標の説明			芸術文化の普及・振興を図るための事業を開催するうえで、ひとつの成果となる集客においては、新型コロナウイルス関連の規制が払拭されていない状況のなか、複合文化施設の開館記念事業をはじめとし、管理施設の特性等を生かしながら高質且つ幅広いニーズに応えるための事業展開からわずかではあるが目標値を超える結果が得られたものとする。個々の事業は非常に魅力ある内容で、より多くの集客を期待したところであるが、新型コロナウイルスによる制限、感染の懸念が少なからず影響を及ぼしたものと推測する。				
目標未達の場合の要因分析							

8 主要事業の成果、課題

事業名称	前期の事業成果	自己評価・事業課題	前々期の課題への取組成果
芸術文化の普及振興事業	コロナウイルスの影響を受けながら、複合文化施設をはじめ管理施設の持つ特性を生かしながら、開館記念事業のほか高質な事業の展開に努め、前年に中止となっていた事業の開催にこぎつけた。 地域の芸術文化振興・普及に貢献することができたと考えている。	複合文化施設の開館記念事業を含め、幅広い年代、ニーズに応えるための事業展開ができたものとする。今後さらに市民の鑑賞・参加（文化鑑賞、普及の機会創出）に繋がる魅力ある事業展開と集客の工夫に務める必要があると感じている。	コロナウイルスの感染防止を徹底し、事業参加者に感染者を出さず、記念事業のほかにも充実した事業ラインナップを市民に提供することができた。 感染予防には引き続き留意しながら、より市民生活に定着する施設運営、事業展開を目指す。
事業の公共性、公益性	芸術文化活動の普及振興を図ることを目的に芸術文化事業を実施するものであり、鑑賞や体験を通じて広く芸術文化の発展に寄与するものである。		

事業名称	前期の事業成果	自己評価・事業課題	前々期の課題への取組成果
事業の公共性、公益性			

9 市が期待する役割、市意見等 (担当部署記載)

※各情報公開シートの個別項目毎及び決算全体の所感について、別紙様式に記載ください。

第三セクター情報公開シートⅡ（財務諸表）

団体名称	公益財団法人石巻市芸術文化振興財団
------	-------------------

1 財務諸表（金額単位：円）

貸借対照表（B/S）	借方（科目）	令和2年度期	令和3年度期	前期増減	令和4年度期	前期増減
	流動資産		88,254,454	91,211,765	2,957,311	91,747,251
うち 現金・預金		79,554,086	88,403,746	8,849,660	83,241,224	▲ 5,162,522
固定資産		152,537,374	146,636,236	▲ 5,901,138	141,847,065	▲ 4,789,171
(1) 基本財産		121,123,620	121,131,800	8,180	121,140,000	8,200
(2) 特定資産		30,967,645	25,375,190	▲ 5,592,455	20,629,659	▲ 4,745,531
(3) その他の固定資産		446,109	129,246	▲ 316,863	77,406	▲ 51,840
資産の合計		240,791,828	237,848,001	▲ 2,943,827	233,594,316	▲ 4,253,685
貸方（科目）		令和2年度期	令和3年度期	前期増減	令和4年度期	前期増減
流動負債		48,155,717	51,724,683	3,568,966	48,703,636	▲ 3,021,047
うち 短期借入金		0	0	0	0	0
固定負債		20,967,645	21,676,076	708,431	20,629,659	▲ 1,046,417
うち 長期借入金		0	0	0	0	0
負債合計		69,123,362	73,400,759	4,277,397	69,333,295	▲ 4,067,464
正味財産		171,668,466	164,447,242	▲ 7,221,224	164,261,021	▲ 186,221
指定正味財産		101,123,620	101,131,800	8,180	101,140,000	8,200
うち 基本財産への充当額		101,123,620	101,131,800	8,180	101,140,000	8,200
うち 特定資産への充当額		0	0	0	0	0
一般正味財産		70,544,846	63,315,442	▲ 7,229,404	63,121,021	▲ 194,421
うち 基本財産への充当額		20,000,000	20,000,000	0	20,000,000	0
うち 特定資産への充当額		10,000,000	3,699,114	▲ 6,300,886	0	▲ 3,699,114
負債・正味財産の合計		240,791,828	237,848,001	▲ 2,943,827	233,594,316	▲ 4,253,685

正味財産増減計算書	科目	令和2年度期	令和3年度期	前期増減	令和4年度期	前期増減
	一般正味財産増減の部		▲ 9,244,699	▲ 6,955,204	2,289,495	1,133,479
経常増減の部		▲ 9,244,699	▲ 6,955,204	2,289,495	1,133,479	8,088,683
経常収益		247,331,481	499,202,674	251,871,193	501,455,499	2,252,825
経常費用		256,576,180	506,157,878	249,581,698	500,322,020	▲ 5,835,858
評価損益等計		0	0	0	0	0
経常外増減の部		0	0	0	0	0
経常外収益		0	0	0	0	0
経常外費用		0	0	0	0	0
法人税、住民税及び事業税		72,000	274,200	202,200	1,327,900	1,053,700
一般正味財産期首残高		79,861,545	70,544,846	▲ 9,316,699	63,315,442	▲ 7,229,404
一般正味財産期末残高		70,544,846	63,315,442	▲ 7,229,404	63,121,021	▲ 194,421
指定正味財産増減の部		8,180	8,180	0	8,200	20
指定正味財産増減額		8,180	8,180	0	8,200	20
指定正味財産期首残高		101,115,440	101,123,620	8,180	101,131,800	8,180
指定正味財産期末残高		101,123,620	101,131,800	8,180	101,140,000	8,200
正味財産期末残高		171,668,466	164,447,242	▲ 7,221,224	164,261,021	▲ 186,221

(※) 負の数の場合は、マイナス記号（-）を付けて入力すること。

※行については、適宜、追加・削除、区分修正可。ただし、設定した計算式に影響を与えないこと。
 ※財務諸表を添付すること。

第三セクター情報公開シートⅡ（財務諸表）

	区分	令和2年度期	令和3年度期	前期増減	令和4年度期	前期増減
キャッシュ・フロー計算書（C/S）	事業活動によるキャッシュ・フロー	▲ 6,390,795	▲ 5,174,466	1,216,329	▲ 1,467,469	3,706,997
	事業活動収入	247,331,481	499,202,674	251,871,193	499,665,536	462,862
	基本財産運用収入	900,363	900,356	▲ 7	873,481	▲ 26,875
	特定資産運用収入	295	304	9	259	▲ 45
	事業収入	238,754,694	462,147,474	223,392,780	445,183,394	▲ 16,964,080
	利用料金収入	6,325,260	23,630,960	17,305,700	44,127,020	20,496,060
	補助金等収入	0	7,508,000	7,508,000	4,630,000	▲ 2,878,000
	寄付金収入	0	100,000	100,000	100,000	0
	雑収入	1,350,869	4,915,580	3,564,711	4,751,382	▲ 164,198
	事業活動支出	▲ 253,722,276	▲ 504,377,140	▲ 250,654,864	▲ 501,133,005	3,244,135
	事業費支出	▲ 230,203,443	▲ 485,254,374	▲ 255,050,931	▲ 476,508,799	8,745,575
	管理費支出	▲ 23,518,833	▲ 19,122,766	4,396,067	▲ 24,624,206	▲ 5,501,440
	投資活動によるキャッシュ・フロー	▲ 21,258,252	5,592,455	26,850,707	4,745,531	▲ 846,924
	投資活動収入	10,049,392	8,300,886	▲ 1,748,506	95,489,077	87,188,191
	基本財産取崩収入	0	0	0	90,000,000	90,000,000
	特定資産取崩収入	10,049,392	8,300,886	▲ 1,748,506	5,489,077	▲ 2,811,809
	投資活動支出	▲ 31,307,644	▲ 2,708,431	28,599,213	▲ 90,743,546	▲ 88,035,115
	基本財産取得支出	▲ 20,000,000	0	20,000,000	▲ 90,000,000	▲ 90,000,000
	特定資産取得支出	▲ 11,307,644	▲ 2,708,431	8,599,213	▲ 743,546	1,964,885
	その他固定資産取得支出	0	0	0	0	0
	財務活動によるキャッシュ・フロー	0	0	0	0	0
	財務活動収入	0	0	0	0	0
				0		0
				0		0
	財務活動支出	0	0	0	0	0
			0		0	
			0		0	
現金及び現金同等物に係る換算差額	0	0	0	0	0	
現金及び現金同等物の増減額	▲ 27,649,047	417,989	28,067,036	3,278,062	2,860,073	
現金及び現金同等物期首残高	72,755,340	45,106,293	▲ 27,649,047	45,524,282	417,989	
現金及び現金同等物期末残高	45,106,293	45,524,282	417,989	48,802,344	3,278,062	

(※1) 支出は、マイナス記号（-）を付けて入力すること。

(※2) 負の数の場合は、マイナス記号（-）を付けて入力すること。

2 市による財政・金融支援等（金額単位：円）

区分	令和2年度期	令和3年度期	前期増減	令和4年度期	前期増減
補助金（交付金・助成金・負担金）	0	4,800,000	4,800,000	5,630,000	830,000
事業費補助金（交付金・助成金・負担金）			0		0
管理費補助金（交付金・助成金・負担金）		4,800,000	4,800,000	5,630,000	830,000
委託料及び指定管理料	236,838,784	448,053,798	211,215,014	437,001,536	▲ 11,052,262
借入金（期末残高）	0	0	0	0	0
短期借入金			0		0
長期借入金			0		0
出資・出捐（期末時）	100,000,000	100,000,000	0	100,000,000	0
債務保証額（期末残高）			0		0
損失補償額（期末残高）			0		0
その他の財政支援・優遇措置（税、使用料、手数料の減免等）			0		0
			0		0

※行については、適宜、追加・削除、区分修正可。ただし、設定した計算式に影響を与えないこと。
 ※財務諸表を添付すること。

情報公開シートⅡ補足資料

法人名：公益財団法人石巻市芸術文化振興財団

1 貸借対照表に関する補足

(1) 総括分析

固定資産の特定資産は減額となっているが、複合文化施設オープンイベント費用積立資産の取崩しと、退職者分の退職給付引当資産取崩額の減額によるものである。

正味財産は昨年度比186,221円減であることから、経営上の損益のバランスは、通年ベースを維持しており、特殊要因があったことを考慮すれば、健全な経営状況となっている。

(2) 前年度から数値が変動した科目及びその要因

項目	変動内容	変動要因
現金・預金 (流動資産)	5,162,522円減	施設の利用料等現金が一時的に未収金となったことによる減額。(常態的な未収金ではない。)
特定資産 (固定資産)	4,745,531円減	複合文化施設オープンイベント費用積立資産の取崩しと退職者分の退職給付引当資産を取崩したことによるもの。
預り金 (流動負債)	2,727,921円減	芸術文化事業、指定管理受託事業にかかる委託料返納金を精算までの間、預り金としているが前年度比で返納額が減額したことによるもの。

2 損益計算書又は正味財産増減計算書に関する補足

(1) 総括分析

入場料等収益、芸術文化事業受託収益などの芸術文化事業収益及び指定管理事業収益は昨年度より減額となっているが、事業のチケット売上が伸び悩んだこと、市からの受託業務料が減額となったことによるものである。

また、受取利用料金収入は昨年度より増額しているが、開館2年目の複合文化施設が認知され、利用件数が増えたことが主な要因である。

経常費用の事業費は昨年度より減額しているが、委託費の業務見直し等を行ったことが主な要因である。

(2) 前年度から数値が変動した科目及びその要因

項目	変動内容	変動要因
事業収益 (経常収益)	16,964,080円減	オープニング事業としていた「松竹大歌舞伎舞踊公演」の中止による収益の減額があった。更に開催事業のチケット売上が伸び悩んだことが要因であるが、これは物価高騰の影響により、娯楽への支出を控える等の現象があったと分析している。また市からの芸術文化事業受託収益及び指定管理事業収益の減額が主な要因である。
受取利用料金 (経常収益)	20,496,060円増	開館2年目の複合文化施設が認知され利用件数が増えたことによる増額が主な要因である。
事業費 (経常費用)	5,552,262円減	物価高騰の影響で光熱水料費が増額したが、委託費の業務見直しなど、他経費の削減を行ったこと及びオープニング事業として予定していた「松竹大歌舞伎舞踊公演」の中止による経費が減額となった。

情報公開シートⅡ補足資料

3 キャッシュフロー計算書に関する補足

(1) 総括分析

事業活動収入は芸術文化事業収入及び指定管理事業収入が前年度比で減少した一方で、複合文化施設の利用増加により利用料金収入が増額したことで前年比462,862円増の499,665,536円となった。事業活動支出については、光熱水料費が前年比12,743,556円増額となるが、複合文化施設のオープニング事業の中止および業務の見直しにより委託費等の経費を抑えたことにより前年比3,244,135円増の501,133,005円であった。

(2) 数値が変動した区分及びその要因

項目	変動内容	変動要因
事業活動支出 (事業活動による キャッシュフロー)	3,244,135円増	中止事業及び管理委託業務の見直しによる。
投資活動による キャッシュフロー	846,924円減	オープニング事業開催のための特定資産の取崩し額及び退職者への退職金支給による退職給付引当資産の取崩し額と、積立額の収支によるもの。なお、国債の満期により償還された額を普通預金へ振替えたことにより、収支に90,000,000円を計上している。
現金及び現金同等物の増減額	2,860,073円増	事業活動収支差額が、前年度と比較し増額したことによる。

4 市による財政・金融支援等に関する補足

(1) 市からの補助金等の交付状況

補助金等の名称	補助金額(単位：円)	補助金の使途
公益財団法人石巻市芸術文化振興財団補助金	4,630,000	財団業務管理費
高圧電力利用施設指定管理事業者電気料金支援金	1,000,000	電気料金高騰に伴う電気料支援金

(2) 市からの委託業務等(指定管理含む)の状況

委託業務の名称	委託料(単位：円)	委託業務の内容
石巻市文化芸術事業業務	4,999,500	文化芸術事業業務
複合文化施設に係るイベント等開館関連事業実施業務	14,997,600	複合文化施設に係るオープニング事業等開館関連事業
複合文化施設管理運営業務、河北総合センター管理運営業務、多目的ふれあい交流施設管理運営業務	417,004,436	指定管理業務

情報公開シートⅡ補足資料

(3) 税、使用料、手数料等の減免の状況

減免されている税目等名称	減免額(単位：円)	減免理由

市が期待する役割・市意見等（別紙）

法人名：公益財団法人石巻市芸術文化振興財団

担当部署名：教育委員会生涯学習課

1 第三セクター情報公開シートⅠ（PDCAサイクルシート）に対する意見

（1）中間的な経営目的・事業計画

令和3年度の供用開始から令和4年度に開館2年目を迎えた複合文化施設では、開館記念事業を展開しながら、施設の特性を生かした魅力ある内容の事業展開をすることができた。また、河北総合センター及び多目的ふれあい交流施設についても各々の施設特性を生かしながら、利用者の幅広いニーズに応える事業展開を行うことができ、各施設ともに新型コロナウイルス感染症による利用制限がある中ではあったが、目標の集客数を達成することができた。

令和5年度以降は新型コロナウイルス感染症が感染症法上の第5類に移行されたことから利用制限もなくなり、さらなる安定的な運営が図られていくことを期待する。

（2）主要事業の成果、課題

新型コロナウイルス感染症の影響を受けながら、指定管理者として適正な施設の管理運営、事業展開を行うことができた。特に複合文化施設では、開館記念事業を含め、幅広い年代、ニーズに応えるための事業が実施でき、地域の文化芸術の普及振興に寄与できたと考える。今後、さらに市民の鑑賞・参加に繋がる魅力ある事業展開と集客の工夫が課題である。

2 第三セクター情報公開シートⅡ（財務諸表）に対する意見

（1）貸借対照表

現金・預金の前年度比5,162,522円減は、市からの指定管理料等収入が減額になったことによるものであり、また、固定資産の特定資産の前年度比4,745,531円減も複合文化施設オープンイベント費用積立資金の取崩しと退職給付引当資産を取崩したことによるものであるため、このような特殊要因を除けば、特に大きな問題はないと考えられる。正味財産は前年度比186,221円減であることから、経営上の損益バランスは通年ベースを維持しており、今回の特殊要因を除けば、健全な経営状況と考えられる。

(2) 損益計算書又は正味財産増減計算書

事業収益は前年度比16,964,080円減は、オープニング事業の一部公演の中止に伴う収益の減、開催事業のチケット売上が伸び悩んだこと及び市からの文化芸術受託収益、指定管理事業収益の減額が主な要因である。一方で、受取利用料金は前年度比20,496,060円増であり、開館2年目の複合文化施設が認知され、利用件数が増加したことが主な要因である。

さらに、事業費が5,552,262円減となっているが、光熱水料費が増額した一方で委託費の業務見直しなど経費削減を行ったことが要因であり、バランスからみても特に問題はないと考える。

(3) キャッシュフロー計算書

事業活動収入は、文化芸術事業収入及び指定管理事業収入が前年度比で減額となった一方で、複合文化施設の利用者増加により利用料金が増額したことで前年度比462,862円増となっている。

事業活動支出は、光熱水料費が前年度費12,743,556円増となったが、複合文化施設オープニング事業の中止、業務見直しに伴う委託費等の経費を抑えたため、前年度費3,244,135円増となっている。これらはいずれも複合文化施設の指定管理事業収益や開館記念事業関連業務等によるものであり、特に問題はないと考える。

(4) 市による財政・金融支援等

特になし

3 法人に対し市が期待する役割等(担当部署所感)

当該法人には、法人設立の目的に沿った文化芸術活動の推進並びに事業展開を通じた石巻市の文化芸術及び地域社会の発展に貢献してもらうことを期待する。

特に、新型コロナウイルス感染症が感染法上の第5類に移行され、各指定管理施設の利用制限も解除されたことから、複合文化施設は石巻市全体の文化芸術活動の拠点施設として、また、河北総合センターと多目的ふれあい交流施設については、各施設の特色を生かした地域行事等を展開する地域の拠点施設として、安定的な施設運営や経営を行いながら、本市の文化芸術活動の拠点づくりの役割を担うことを期待する。